



平成31年1月24日現在

基本的な考え方

新・奈良県総合医療センターの開院、救急をはじめとする医療提供体制の充実、経常収支の改善（平成29年度に黒字化）等の**第1期計画期間の成果・課題を踏まえ、第2期中期目標に示された目標の達成に向けた具体的な「取組項目」と「評価指標」を設定し、これらの着実な推進を図る。**

機構の決意

- 患者により** 3つの医療センターが持つそれぞれの**機能を最大限発揮**し、かつ連携することで、高度急性期・急性期から回復期まで、**患者の視点に立った最適な医療を提供できる組織文化を作ります。**
- 地域により** 県民の健康を守るため、地域医療構想の趣旨にのっとり、**地域の医療機関等との連携を深めること**で、「病院完結型」から**「地域完結型」を目指す医療提供体制における基幹病院となります。**
- 職員により** 機構の全職員が協力し、**医の心と技を最高レベルに磨くこと**に努めるとともに、**誇りややりがいを持って働くことができる職場環境をつくること**で、次代を担う医療人の育成に取り組みます。

中期目標に基づいた取組項目

I 患者にとって最適な医療の提供

1. 患者の視点に立った医療サービスの提供

- 高度専門的医療の提供
- チーム医療の推進
- 医療の質の標準化・透明化
- 医療の質の評価
- 患者及びその家族へのサービスの向上

2. 地域の医療拠点としての機能の充実

- 救急患者受入体制の充実強化
- がん診療機能の充実
- 緩和ケアの推進
- ハイリスク妊婦及び新生児の受入体制の強化
- 小児救急患者の積極的受入
- 発達障害児に対する医療提供体制の充実
- 糖尿病専門医による治療の推進
- 精神科救急・身体合併症患者に対する医療の充実
- 感染症医療の充実強化

3. リハビリテーション機能の充実

- 急性期リハビリテーション提供体制の充実
- 回復期リハビリテーション及び退院後のフォローアップのための外来リハビリテーション提供体制の充実、強化

4. 医療安全の確保・院内感染の防止

- 医療安全対策の徹底
- 院内感染防止対策の徹底

5. 西和医療センターのあひ方の検討

- 王寺駅周辺地区への移転を含めた再整備方針の検討
- 地域密着型医療の提供

II 地域の医療力向上への貢献

1. 地域の医療機関との役割分担と連携強化

- 地域の開業医等との連携体制の推進
- 医療機関や福祉施設との連携強化
- 地域包括ケアシステムへの参画

2. 地域の医療機能の向上のための支援

- 地域医療従事者の資質向上
- 地域医療を支える看護師の養成

3. 災害医療体制の強化

- 災害拠点機能の充実
- 被災時の院内体制の強化

4. 県民への医療・健康情報等の提供

- 県民への病院・医療情報等の発信

III 最高レベルの医の心と技をもった人材の確保・育成

1. 最高レベルの医の心をもった人材の確保・育成

- 職員のホスピタリティマインドの実践
- 医療専門職としてのプロフェッショナルナリズム教育・研修の強化

2. 最高レベルの医の技をもった人材の確保・育成

- 職員のスキル・能力向上に向けた教育・研修体制の強化
- 医療プロフェッショナルの養成
- 職員の臨床研究の支援
- 研修医の教育研修体制の充実
- 専攻医の教育研修体制の充実
- 看護専門学校における質の高い看護師の養成

3. 働き方改革の推進

- 働きやすい職場づくり
- 働きがいのある職場づくりの推進
- 職場における健康確保対策の推進

IV 自立した法人経営

1. 権限と責任を明確にしたガバナンス体制の確立

- 内部統制体制の充実・強化

2. 持続可能な経営基盤の確立

- 経営基盤強化対策の着実な実施
- 経営指標の分析に基づく改善の実施
- 業務の効率化・適正化の推進

3. 経営感覚・改革意欲に富んだ人材の確保・育成

- 経営情報等の共有と経営参画意識の向上
- 計画的な人材確保と人員配置

★取組項目ごとに適切な評価指標を設定し、毎年度進捗を管理する。